

令和7年度 学校だより



第4号
令和7年5月2日
大洗町立南小学校

5月

木々の緑はどんどん深まり、吹く風が爽やかに薫る季節となりました。新年度がスタートして1か月が経ち、子供たちも新しい学級や友達、担任、学習に慣れてきたことかと思えます。休み時間には、ドッジボールやおにごっこ、ブランコなど、外遊びを思いっきり楽しむ声が響き渡り、子供たちのパワーが感じられます。しかし、その反面、今までの緊張が疲れとなって現れる時期でもあります。休みの日には、心身の疲れが回復できるよう対話を大切に有意義に過ごしていただければと思います。

また、4月下旬からの家庭訪問等でも、たいへんお世話になりました。ご自宅の確認や対面による訪問をさせていただき、様々な面で理解を深めることができました。子供たちの健やかな成長のために、家庭・地域・学校が手を携えていければと思っております。ご心配な事などございましたら、いつでも学校にご相談ください。



大切な命を守るために～継続して交通安全指導を行っています

新年度の開始にあたり、本校では4月にどの学年でも交通安全指導を行っています。今年度は、4月14日（月）に全校で通学班班集会を行い、班員の確認や登下校時の安全面の注意点、危険箇所の確認などを行いました。そして、16日（水）には、3年生がひたちなか交通公園で横断歩道の渡り方や自転車の安全な乗り方などを学びました。



さらに、24日（木）には、水戸警察署、水戸地区地域交通安全活動推進委員（大洗）、水戸地区交通安全協会、大洗町生活環境課、PTA交通安全母の会、保護者ボランティアの皆様のご協力により、全学年で「交通安全教室」を行いました。1～3年生は、安全な歩行と横断についての講話と実技、4・5年生は安全な自転車の乗り方についての講話、6年生は屋外で自転車の乗り方の実技指導をしていただきました。横断歩道は、一旦止まって右左右、そして手を挙げて気を付けて渡る、自転車に乗る前には点検する、ヘルメットを必ず着用してルールを守って安全に乗ることなど、改めて学ぶことができました。大洗町は、県内外から多くの観光客が訪れる町です。学校では、登下校ばかりではなく普段の生活の中でも交通安全に気を付け、自分の身は自分で守ることや周りの人の命も大切にする態度の育成を目指して、継続して指導して参ります。ご家庭でも折に触れ交通安全について話題にいただき、事故を未然に防ぐため十分に気を付けるよう声掛けをお願いいたします。

